令和２年度避難訓練（校長講評）について

２０２０年６月２２日（月）１５：０５放送開始～１５：４０終了予定

（講評内容）スピード・正確さ・真剣さ
本番に備えた訓練だったかどうか
「自助、共助、公助」（尊い命を守るため）

今日は６月２２日です。
本来であれば、１学期の早い時期に大切な皆さんの命を守るための避難訓練を実施しようと先生方に計画していただいていましたが、本日実施できてよかったと思います。

ところで、国が定めた「防災の日」は９月１日です。それでは、なぜ、９月１日が「防災の日」なのでしょうか。それは、今から９７年前の１９２３年（大正１２年）９月１日、午前１１時５８分に南関東を中心に発生した震度６（マグニチュード７．９）の巨大地震である関東大地震ともよばれる関東大震災を忘れないために設けられた日だからです。

さて、みなさんは、今日の避難訓練の目的と目標を知っていますね。

目的（最終的に実現しよう、成し遂げよう、到達しようとして目指すもの）
・突然の地震や火災により**集団で避難する場合の心構えや行動力を養う**。
・**日常から災害に備え**、普段の生活を見直す。
・**震災で犠牲になった方々に対しての哀悼の気持ち**を新たにする。

目標（さしあたって実現させたり、成し遂げたり、到達しようと目指すもの、目的を達成するために設けた目印のこと）は、
・地震による火災発生後、**避難場所に全員が迅速・安全に集合**する。
・**緊張感を持ち**、私語やふざけ半分の言動をしない。
・災害に対する**正しい知識**を持ち、災害に**備える心構え**を持つ。

今日は、それぞれの行動を振り返って、目的を達成するための目標に近づくことができたかどうか検証してみてください。

最近は、特に集中豪雨による水害が増えています。集中豪雨は狭い地域に限定して起こるため、予測が困難です。また、紀伊半島沖を震源とする東南海・南海地震は、今世紀前半には必ず発生するとまでいわれています。
帰宅後には、突然の災害に備え「そのとき」がきたら、どう行動するのか、ご家族で話し合いの機会を作ってください。
そして、日ごろから「防災」「減災」について考え、持ち出し品や避難場所などをチェックしておきましょう。